研究に関するご協力のお願い

一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院・診療放射線科では、当法人倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。当法人における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2025 年 4 月

一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院・診療放射線科 加藤雅人

■ 研究課題名

子宮頸がん IMRT における正常組織に対する線量低減の検討

■ 研究期間

2024 年 5 月 ～ 2030 年 6 月

■ 研究の目的・意義

放射線治療では、標的に対して放射線を集中的に照射して正常組織の被ばく線量を低減させることが重要です。それらをより実現させるための高精度放射線治療として強度変調放射線治療（IMRT）を用いることがあります。IMRT は、コンピュータを用いた複雑な計算により照射中に放射線の強さに強弱をつけ、正常組織の被ばく線量を低減しつつ腫瘍に対して集中的に照射する技術です。子宮頸がん IMRT では実際の照射時において治療計画上に対する骨盤内臓器の変位が散見され、標的の変位を包括する範囲（マージン）の設定が他の部位よりも比較的大きい場合があります。その結果、子宮近傍の正常組織に対する線量が増加してしまう可能性があります。よって、標的の変位をより詳細に解析し、標的への投与線量を担保しつつ正常組織に対する線量を可及的に低減させることは重要であると考えられます。本研究の目的は、照射時における骨盤内臓器の変位を詳細に解析して治療計画のマージンを評価することで正常組織に対する線量低減を評価し、放射線治療のさらなる品質向上を図ることです。

■ 研究対象となる方

当院において 2019 年 1 月～2030 年 12 月の期間に子宮頸がんに対する放射線治療を実施した方が対象です。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報や放射線治療の準備を目的に撮影された既存の CT 画像から、日々の子宮の変位を計測し、複数のマージンにおいて標的を包括しうるか評価します。また、評価したマージンを基に様々な治療計画を立案して正常組織に対する線量を比較します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025 年 5 月 1 日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院診療放射線科であり、研究責任者は診療放射線科 加藤雅人です。集められた情報の管理責任者は一般財団法人脳神経疾患研究所理事長・渡邉貞義であり、それらの情報は同法人総合南東北病院診療放射線科で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

本研究に関して収集された情報は一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院診療放射線科内でのみ利用し解析を行うため、他の機関などへの資料・情報の提供は一切致しません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関してご質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。 また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒963-8563 福島県郡山市八山田七丁目 115

一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院 診療放射線科 担当：加藤雅人

電話：024-934-5322-

FAX：024-922-5320